昭和 53（1978）年 10 月 15 日宣言

世界文化自由都市宣言

都市理念（都市の理想像）：“優れた文化を創造し続ける永久に新しい文化都市”

平成 11（1999）年 12 月 17 日策定

京都市基本構想

21 世紀の京都のまちづくりの方針を示す構想

<平成 13（2001）～平成 37（2025）年>

だれもが京都に住むことの誇りと京都への愛着をもちつつ、ずっとここで暮らし続けたいと思えるようなまちの実現

- 緑豊かな自然や歴史をたっぷり包み込んだ美しい町家と町並みやくらしの知恵など、京都が培ってきたあらゆる文化資源を今まで以上に生かす。
- 伝統的な町家や町並みが数多く維持され、商業・業務機能が集積し、職・住・文・遊が織り重なる歴史豊かな市街地は、調和を基本とする都心の再生に努める。
- それぞれの地域において市民が日常的な生活機能を身近に享受でき、かつ、多彩で個性的な機能をもつようなまちづくりを進めることにより、京都全体としてまとまりのある良好な都市環境を形成していく。

平成 22（2010）年 12 月 10 日策定

京都市基本計画**はばたけ未来へ！京(みやこ)プラン(第2期)**

基本構想の具体化のために全市的観点から取り組む主要な政策を示す計画

<平成 23（2011）～平成 32（2020）年>

<京都の未来像>

歴史・文化を創造的に活用し、継承する「日本の心が感じられる国際都市・京都」

「歴史・文化都市創生戦略」

歴史の重層性を実感できる建造物や庭園などの多様な景観資産、自然景観と文化的資産が一体となった歴史的風土、日本を代表する伝統文化・芸術・すまいや生活の文化、高い感性と匠のわざを備えた伝統産業など、有形無形の京都の特性を守り、育てることはもちろん、創造的に活用する。

平成 23（2011）年 1 月策定

各区基本計画

基本構想に基づく各区の個性を生かした

魅力ある地域づくりの指針となる計画

<平成 23（2011）～平成 32（2020）年>

分野別計画

政策分野ごとの取組を推進するための計画

<関連する計画>

- ・ 京都市景観計画
- ・ 京都市住宅マスタープラン
- ・ 京都文化芸術都市創生計画
- ・ 京都観光振興計画 2020
- ・ 京都市産業戦略ビジョン
- ・ 京都市地域コミュニティ活性化推進計画
- ・ 健康長寿・笑顔のまち・京都推進プラン
- ・ 京都市未来こどもはぐくみプラン
- ・ 京都市環境基本計画 など
- ・ **京町家再生プラン**

次のステージ

- ・ **京都市京町家保全・継承推進計画**

策定

京都市京町家の保全及び継承に関する条例

平成 28（2016）年 3 月策定

「はばたけ未来へ！京(みやこ)プラン」実施計画

重点戦略及び行政経営の大綱を推進するための計画

<平成 28（2016）年 4 月～平成 33（2021）年 3 月>

「歴史・文化都市創生戦略」

<戦略を推進する2つの柱>

柱1 山紫水明の自然と悠久の歴史にはぐくまれた町並みの保全・再生、世界遺産をはじめとする歴史的・文化的資産の保全・継承・活用

- ⑥ 京町家を次世代に引き継ぐための条例の制定や、空き家対策との一体的な取組などによる京町家の保全・活用の推進